

1. 広東省

1. 反腐敗にかかる処分

●17日、省人民検察院管轄下の雲浮市人民検察院が、法に基づき、陳定坤・肇慶市宣伝部長を職権乱用罪・収賄罪の疑いで調査中であることが分かった（3月18日付『南方日報』）。

2. 孫文逝去92周年記念式典の開催

●12日午前、広東省、広州市の各界関係者が中山記念堂で上記式典を行なった。藍仏安・副省長が省及び市政府、林木声・省政協副主席が省及び市の政協、省統一戦線部責任者が省及び市の党統一戦線部、中国国民党革命委員会責任者が省及び市の同委員会をそれぞれ代表し、孫文の銅像に花籠を献花した（3月13日付『南方日報』）。

3. 胡春華・省党書記等が報道関係者を慰問

●13日午後、胡春華・省党書記、馬興瑞・省長、李玉妹・省人代主任、王栄・省政協主席、許勤・深圳市党書記兼市長等が全国两会（全人代、全国政協）の報道関係者を慰問し、胡書記は次のように強調した。習近平・総書記による政治運営の新理念・新思想・新戦略を真剣に学習・宣伝し、ニューメディアとしての視点をうまく用いることを堅持し、主流となる世論活動の場を絶えず発展させなければならない（3月14日付『南方日報』）。

4. 鄒銘・省組織部長が全省退職幹部業務会議に出席

●14日午前、鄒銘・省組織部長が上記会議に出席するとともに講話を行い、次のように強調した。全国退職幹部業務先進グループ・個人表彰大会ならびに全国業務幹部局局長会議の精神を真剣に貫徹・実行し、習近平・総書記による一連の重要講話の精神、政治運営の新理念・新思想・新戦略を真剣に学習・理解し、退職幹部業務に対する習近平・総書記の重要指示の精神に思想を一致させながら活動を推進することを堅持し、退職幹部に対する教育・指導にいっそう注意し、退職幹部が有する独自の強みをより発揮させることを重視し、退職幹部への奉仕・保障をしっかり行うことを更に重視し、退職幹部の業務に対する指導を強化することをいっそう重視し、党中央の政策決定・手配を掛け値なしに実行に移し、退職幹部の業務を新たなステップへ押し上げていくよう努めなければならない（3月15日付『南方日報』）。

5. 李春生・副省長が汕尾市陸豊市における社会治安サポートの総括・表彰大会に出席

●先頃、省公安厅が汕尾市陸豊市で上記大会が開催され、前段階としてのこの2年の社会治安サポート業務を総括し、新たなラウンドのサポート業務の展開と重点的に取り組むべき具体的な措置について検討・手配した。李春生・副省長兼省公安厅長は、これまでのサポート業務の成果を拡大し、同地域の治安を良くしていくよう要求した（3月15日付『南方日報』）。

※汕尾市陸豊市には「民主の村」として国内外で有名になった烏坎村があり、ここでいうサポートとは省公安厅による予算、警察官、装備等でのこ入れを指す。

6. 華南理工大学広州国際キャンパスの共同建設にかかる協定に署名

●15日午後、北京市で教育部、省政府、広州市、華南理工大学が上記協定に署名し、広州国際キャンパスを共に建設していくこととなった。胡春華・省党書記、陳宝生・教育部長、馬興瑞・省長が署名式に出席するとともに署名に立ち会った（3月16日付『南方日報』）。

7. 広東省と広西チワン族自治区が貧困救済協力枠組み協定に署名

●15日午後、北京市で上記協定の署名式が行われ、胡春華・省党書記、彭清華・広西チワン族自治区書記が出席するとともに、署名に立ち会い、馬興瑞・省長、陳武・同自治区主席が講話を行なった。侯建国・同自治区副書記が署名式を主宰（3月16日付『南方日報』）。

8. 各会議で全国两会の精神を伝達

●16日午後、胡春華・省党書記主宰の全国两会精神の伝達・貫徹大会が開催され、胡書記が講話を行い、次のように強調した。全国两会の精神、特に習近平・総書記の重要講話の精神を深く貫徹・実行し、中央の政策決定・手配に基づき、広東省の業務にしっかりと取り組み、優れた成果を上げて第19回党大会の開催を勝利のうちに迎えようではないか（3月17日付『南方日報』）。

● 16日午前、胡春華・省党書記主宰の省党常務委員会議で全国両会をの精神を傳達し、広東省がそれを貫徹・実行するための意見について検討し、次のように強調した。全国両会をの精神、特に習近平・総書記の重要講話の精神を真剣に学習・貫徹し、同省の改革・発展・安定にかかる各業務にしっかりと取り組み、第19回党大会を勝利のうちに開催すべく、良い状況を作り出さなければならない。更に会議では新たな社会階層における有識者との統一戦線工作全国会議の精神も傳達した（3月17日付『南方日報』）。

● 16日午前、胡春華・省党書記主宰の省党常務委員会議で、中央第12回巡視（腐敗調査・取締まり）業務動員手配会議の精神を傳達・学習し、広東省がそれを貫徹・実行するための意見について検討した（3月17日付『南方日報』）。

● 17日午後、馬興瑞・省長主宰の省政府党組織会議で、全国両会をの精神、特に習近平・総書記の重要講話の精神を傳達・学習し、次のように強調した。胡春華・省党書記が省党常務委員会議、全国両会精神の傳達・貫徹大会で行なった手配・要求に基づき、広東省の改革・発展・安定にかかる各業務にしっかりと取り組み、優れた成果を上げて第19回党大会の開催を勝利のうちに迎えようではないか。同会議では以上のほか、李克強・総理が行なった「政府活動報告」、劉雲山・中央書記処書記、馬凱・副総理が広東代表団全体会議で行なった講話の精神について踏み込んで学習した（3月18日付『南方日報』）。

II. 広州市

1. 温国輝・市長が2017年在広州各国領事団との交流会に出席

● 13日晚、葉牛平・市政府秘書長主宰の上記交流会が開催され、温国輝・市長、各国総領事団長の在広州エクアドル総領事が出席するとともに挨拶を行なった。温市長は挨拶の中で、広州市の経済・社会発展状況について紹介し、各国総領事館がこれまでどおり同市の発展に関心を寄せ、支援し、共に幸せで美しい広州をつくり、それを分かち合っていきたいと述べた（3月14日付『広州日報』）。

2. 任学鋒・市党書記が上海市を訪問

● 14日、米GE社の招きを受け、任学鋒・市党書記が上海市で同社董事長兼CEOと交流・意見交換を行なった。任書記は広州市にバイオ医薬品産業を集積し発展させていきたいと述べた（3月15日付『広州日報』）。

● 13日、任学鋒・市党書記が上海市で許立栄・コスコ集団董事長と会談。鄭建栄・省商務庁長、陳志英・常務副市長等も同席（3月15日付『広州日報』）。

3. NYで2017広州「フォーチュン」グローバル・フォーラムのプロモーションを開催

● 現地時間13日、ニューヨークで市政府とフォーチュン誌の共催による上記プロモーションが開催され、蔡朝林・副市長が広州市の開放的かつ革新的な都市発展理念についてプレゼンテーションを行なった。マレー編集長、章啓月・在NY中国総領事が出席。2200年の歴史と1,400万人の人口を有する同市は、これまで一貫して中国の金融サービス業の最先端に位置してきたし、現在2,780社を超える金融機関・組織が存在し、華南地域全体に絶えず新たな活力を注いでおり、現代的な金融センターも急速に台頭してきているとし、金融関連企業が中国の南部に注目している点をアピール（3月15日付『広州日報』）。

4. 広州市が米シリコンバレー、ボストンに事務所を設置

● 14日、広州市が米シリコンバレー店ボストンに事務所を設立し、その目的は米のハイテクの成果、プロジェクト、人材の交流・協力を強化することにある。この他、イスラエルも海外事務所を設ける計画がある。昨年12月、惠州がシリコンバレー、パリ、トロントに海外人材ワークステーションを設立。11月、珠海はミュンヘン、ロサンゼルス、香港、クアラルンプールに経済貿易代表処を設けることを計画。昨年5月には佛山が北米人材誘致ワークステーションを設けた。また、2013年に東莞がシリコンバレー、ロンドンに海外人材ワークステーションを設けている（3月15日付『南方日報』）。

5. 広州市が4つの大企業と投資協力協定に署名

● 15日午後、北京市で広州市が中国国新ホールディングス有限公司、中国銀河金融ホールディングス有限責任公司、中証機構間取引システム株式有限公司、中国華電集团公司、亜信時代科学技術集団有限公司とそれぞれ投資協力協定に署名し、胡春華・省党書記、肖亜慶・国務院国有資産監督管理委員会主任、馬興瑞・省長が署名式に出席するとともに署名に立ち会った（3月16日付『南方日報』）。

Ⅲ. 深圳市

1. 深圳市と米国・シャーロット市が友好交流都市を締結

● 16日、許勤・市党書記兼市長と米国ノースカロライナ州シャーロット市長が「友好交流協力覚書」に署名。これで深圳市が締結した友好交流都市は83となった（3月17日付『深圳特区報』）。

2. ハルビン市と深圳市がペアリング支援で協力

● 先頃、国務院が発表した「東北地域と東部の一部の省・市のペアリング協力プラン」は、東北地域等古い工業地域の新たな振興戦略に関する党中央・国務院の全体的な手配を深く貫徹し、東北地域と東部の一部の省・市がペアリングのシステムを作ってペアで協力するよう求めている。より具体的には遼寧省と江蘇省、吉林省と浙江省、黒龍江省と広東省、瀋陽市と北京市、大連市と上海市、長春市と天津市、ハルビン市と深圳市がペアリング支援による協力メカニズムを構築していくこととなった（3月18日付『深圳特区報』）。

3. 中国医学・科学院腫瘍専門病院が深圳市に病院建設へ

● 18日晚、市公立病院管理センターと中国医学・科学院腫瘍専門病院が協定に署名し、深圳市に腫瘍専門病院を建設することとなった。李斌・国家衛生・計画出産・育成委員会主任、馬曉偉・同副主任、許勤・市党書記兼市長、藍仏安・副省長等が署名に立ち会った（3月19日付『深圳特区報』）。